



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジー・テイスト

コード番号 2694 URL <http://www.g-taste.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 稲角 好宣

TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,584	△1.0	111	△36.8	138	△22.7	80	△40.8
27年3月期第1四半期	6,653	—	176	—	179	—	136	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 80百万円 (△40.8%) 27年3月期第1四半期 136百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.42	0.34
27年3月期第1四半期	0.82	0.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	19,317	9,724	50.3
27年3月期	20,142	9,737	48.3

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 9,721百万円 27年3月期 9,736百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,600	△0.5	310	△20.8	290	△23.6	210	△33.7	1.10
通期	28,000	0.1	950	1.2	910	0.7	650	3.6	3.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	197,051,738 株	27年3月期	197,051,738 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	5,709,066 株	27年3月期	5,708,766 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	191,342,847 株	27年3月期1Q	167,275,254 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しており、四半期レビュー報告書を本日付で受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.平成28年3月期の期末配当予想につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を総合勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や、金融政策等の効果を背景に、企業業績の改善や、雇用情勢の改善がみられる等、緩やかな景気の回復基調にあります。一方で、消費マインドに改善の兆しがみられるものの、円安の影響による物価上昇等の影響により、消費者の消費動向の回復の遅れ等、先行きは依然として不透明な情勢が続いております。

外食産業におきましては、人材不足や、人件費の高騰、また原材料価格の高騰により、依然厳しい状況が続くことが懸念されております。

このような状況の中、当社グループでは、高い経済成長と人口の増加が見込めるASEAN 地域への出店を成長戦略の一つと捉え、平成27年6月5日にイオンモールBSD CITY（インドネシア バンテン州タンゲラン市BSDシティ区）において、「ひつまぶし ちゃんこ江戸沢 イオンモールBSD CITY 店」をオープンいたしました。

今後も当社の親会社である株式会社ジー・コミュニケーションにて展開している成長国展開支援ビジネスにおける、海外進出検討日系外食企業の海外進出、営業活動の支援を活用し、他外食企業との良好な関係の構築を目指します。また、国内の「ちゃんこ江戸沢」では、夏の恒例となる食べ放題メニューを5月より実施するなど来店客数の増加施策として取り組んでまいりました。

その他の外食業態では、グランドメニューの改定を含め、『旬』の食材や季節に応じたキャンペーン、フェアメニュー等、各種業態においてそれぞれ工夫を凝らしたメニューのブラッシュアップを行いました。居酒屋等事業におきましては、主要ブランドである「とりあえず吾平」では、北陸フェア、肉フェアメニューの導入、月替わりのバリュースポットメニューとして生しらすと桜エビ丼、本まぐろ丼、牛サーロインステーキの導入を実施し来店客数の増加を目指してまいりました。

海鮮系の業態においては、特に季節メニュー・店舗おすすめメニューの充実を図り、『旬』の素材を提供することで商品価値向上に努めてまいりました。

また、ショッピングセンター内への展開を中心とした「おむらいす亭」では、新規設備を導入しシズル感を演出した店舗づくりや、新商品の陶板メニューを新たにつくるなど、付加価値をつけお客様の満足度向上に繋げた取り組みも行ってまいりました。

新業態である国産牛食べ放題『肉匠坂井』では、現在直営4店舗を展開しております。安心安全な国産牛をご提供し、焼肉屋さかい、炭火焼肉屋さかい同様主力業態となるような業態へと成長を図ります。

その他教育事業においては、英会話においては、レベルアップ月間を実施し、生徒様への上達促進、ポイント販売促進につなげました。学習塾では授業面での徹底強化を図り他社との差別化を進めました。

当第1四半期連結累計期間においては、新規に2店舗（居酒屋業態1店舗、海外フードコート業態1店舗）、2校舎をオープンいたしました。その他、不採算店5店舗の閉店となりました結果、外食直営店舗373店舗、教育104校舎となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高65億84百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益1億11百万円（前年同期比36.8%減）、経常利益1億38百万円（前年同期比22.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益80百万円（前年同期比40.8%減）となりました。なお、各段階の利益につきましては、当四半期の業績予想を上回っております。

また、外食事業以外の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報ごとの記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、193億17百万円となり、前連結会計年度末と比較し、8億25百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

負債総額は、95億93百万円となり、前連結会計年度末と比較し、8億11百万円減少いたしました。主な要因は、社債、関係会社短期借入金及びその他流動負債の減少によるものであります。

純資産総額は、97億24百万円となり、前連結会計年度末と比較し、13百万円減少いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上する一方で、配当金を支払ったことによる利益剰余金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,036,046	3,214,682
受取手形及び売掛金	428,532	341,931
商品及び製品	67,668	67,400
仕掛品	3,777	1,813
原材料及び貯蔵品	207,726	209,219
その他	972,008	1,005,029
貸倒引当金	△11,792	△10,300
流動資産合計	5,703,968	4,829,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,662,980	3,730,426
土地	4,558,347	4,537,007
その他（純額）	321,614	372,633
有形固定資産合計	8,542,942	8,640,067
無形固定資産		
のれん	127,233	120,446
その他	171,036	172,756
無形固定資産合計	298,270	293,203
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,404,268	4,372,927
その他	1,546,123	1,533,106
貸倒引当金	△352,661	△351,479
投資その他の資産合計	5,597,729	5,554,554
固定資産合計	14,438,942	14,487,825
資産合計	20,142,911	19,317,601
負債の部		
流動負債		
買掛金	803,994	686,824
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	380,000	380,000
関係会社短期借入金	921,500	721,500
未払法人税等	53,223	4,414
引当金	61,762	40,533
資産除去債務	7,470	4,094
その他	2,362,325	2,151,672
流動負債合計	4,990,275	4,389,039
固定負債		
社債	1,520,000	1,330,000
新株予約権付社債	1,971,622	1,973,046
長期借入金	400,000	375,000
退職給付に係る負債	42,864	41,026
資産除去債務	830,030	838,785
その他	650,610	646,610
固定負債合計	5,415,128	5,204,469
負債合計	10,405,404	9,593,509

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,842,326	8,842,326
利益剰余金	1,611,550	1,596,842
自己株式	△817,271	△817,304
株主資本合計	9,736,604	9,721,864
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	-	-
新株予約権	902	2,228
純資産合計	9,737,507	9,724,092
負債純資産合計	20,142,911	19,317,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,653,247	6,584,750
売上原価	2,363,115	2,371,294
売上総利益	4,290,132	4,213,456
販売費及び一般管理費	4,113,531	4,101,783
営業利益	176,600	111,672
営業外収益		
受取利息	1,689	1,492
受取配当金	307	465
業務受託料	17,944	16,874
補助金収入	13,770	-
受取補償金	-	37,400
その他	10,189	5,793
営業外収益合計	43,901	62,026
営業外費用		
支払利息	14,316	8,033
支払手数料	26,211	24,260
その他	938	3,069
営業外費用合計	41,467	35,363
経常利益	179,034	138,336
特別損失		
固定資産売却損	-	449
固定資産除却損	14,402	14,216
店舗閉鎖損失	16	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	1,980	22,738
減損損失	16,891	8,573
特別損失合計	33,290	45,978
税金等調整前四半期純利益	145,744	92,357
法人税、住民税及び事業税	32,434	16,075
法人税等調整額	△23,559	△4,681
法人税等合計	8,874	11,394
四半期純利益	136,869	80,963
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,869	80,963

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	136,869	80,963
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	136,869	80,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,869	80,963
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。